

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
(この説明書は、必ず保管しておいてください。)

安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この説明書では、安全注意事項のランクを「警告」「注意」として区分してあります。

警告	回避しないと、死亡または重傷を招くおそれがある危険な状況を示します。
注意	回避しないと、軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害のみの発生するおそれがある場合を示します。

● お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。

してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

なお、 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

■施工上のご注意

警告							
	アースねじを利用して、アース接続を必ず行ってください。感電の原因になります。						
	取付けおよび配線は活線状態で行わないでください。故障・感電・けがの原因になります。						
	電源コードまたはケーブルを配線する際は、適正締付トルクにて締付けてください。締付けが不十分な場合、発熱・火災・感電の原因になります。						
	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>ねじの呼び</th> <th>適正締付トルク N・m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アースねじ M4</td> <td>1.5 ~ 2.0</td> </tr> <tr> <td>ブレーカ端子ねじ M5</td> <td>1.5 ~ 2.5</td> </tr> </tbody> </table>	ねじの呼び	適正締付トルク N・m	アースねじ M4	1.5 ~ 2.0	ブレーカ端子ねじ M5	1.5 ~ 2.5
ねじの呼び	適正締付トルク N・m						
アースねじ M4	1.5 ~ 2.0						
ブレーカ端子ねじ M5	1.5 ~ 2.5						
	<p>電気工事（取付・施工）は有資格者が行ってください。故障・感電・けがの原因になります。</p> <p>電気工事は「電気設備技術基準」および「内線規定」を厳守し、必ず専用の電源回路としてください。故障・感電・けがの原因になります。</p> <p>配線は適合した電源コードまたはケーブル・圧着端子および圧着工具を使用してください。発熱・火災のおそれがあります。</p> <p>本製品は、ラック本体に固定して使用してください。破損・感電・火災の原因になります。</p> <p>電源コードまたはケーブルはラック本体に固定してください。感電・火災の原因になります。</p>						

注意									
	<p>使用するねじは、指定されたものを使用してください。取付けの際は、適正締付トルクにて締付けてください。締付けが不十分な場合、破損・落下の原因になります。また、締付け過ぎの場合は、製品を破損するおそれがあります。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>ねじの呼び</th> <th>適正締付トルク N・m※</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>M3</td> <td>0.5 ~ 0.8</td> </tr> <tr> <td>M4</td> <td>1.5 ~ 2.0</td> </tr> <tr> <td>M5</td> <td>2.9 ~ 3.9</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ただし、S タイプねじにおいて締付時の初期トルクはこの限りではありません。</p>	ねじの呼び	適正締付トルク N・m※	M3	0.5 ~ 0.8	M4	1.5 ~ 2.0	M5	2.9 ~ 3.9
ねじの呼び	適正締付トルク N・m※								
M3	0.5 ~ 0.8								
M4	1.5 ~ 2.0								
M5	2.9 ~ 3.9								

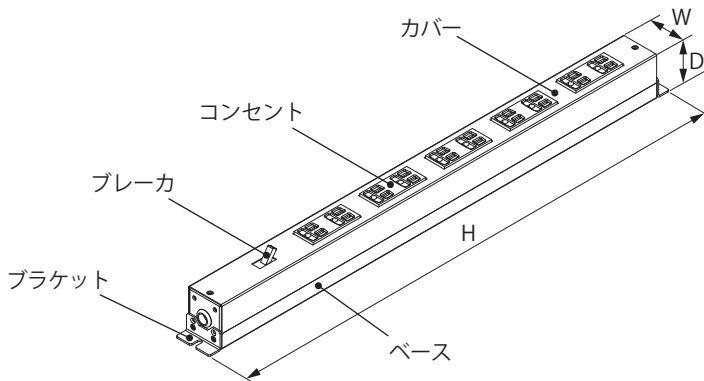
■使用上のご注意

警告	
	分解、改造をしないでください。感電・火災の原因になります。
	水のかかるところでは使用しないでください。感電・火災の原因になります。
	被覆に傷が付いた状態での使用や、濡れた手でのプラグの抜き差しはしないでください。感電の原因になります。
	<p>通電中にカバーを外して、端子部に触れないでください。感電の原因になります。</p> <p>電源コードまたはケーブルの引張り・はさみ・無理な曲げ・ねじり・傷付け・加工・加熱・重いものを載せるなどしないでください。断線して火災の原因になります。</p> <p>定格電流、定格電圧を超えて使用しないでください。過熱して火災の原因になります。</p>

⚠ 警告

⊘	プラグの差込みが浅い状態で使用しないでください。 感電・火災の原因になります。	!	保守、点検は専門知識を有する人が定期的に行ってください。 故障・感電・けがの原因になります。
	電源コードまたはケーブルを束ねての使用は避けてください。 過熱して火災の原因になります。		増締めの際は、必ず差込プラグを抜くなどして、電源が供給されていないことを確認してから作業してください。感電の原因になります。
	二重三重のたこ足配線はしないでください。プラグが抜けやすくなり、発熱して火災の原因になります。		端子ねじがゆるむ場合がありますので、定期的な増締めを行ってください。発熱・火災・感電の原因になります。
	刃の曲がったプラグは使用しないでください。 火災の原因になります。		ブレーカが作動し、回路が遮断された場合は、原因を取除いてからブレーカを「ON」にしてください。感電・火災の原因になります。
	プラグの抜き差しが弱い状態で使用しないでください。 発熱して火災の原因になります。		定期的にプラグの表面や差込部を掃除してください。 火災の原因になります。
	電源コードまたはケーブル・プラグ・コンセントが破損したままの状態で使用しないでください。感電・火災の原因になります。		
	次のような場所では使用しないでください。 故障・火災の原因になります。 <ul style="list-style-type: none"> ・高温、高湿となる場所 ・振動、衝撃のある場所 ・塵埃やオイルミストが多い場所 ・ノイズ(電界・磁界)の強い場所 ・導電性粉塵(カーボン繊維・金属粉)のある場所 ・腐食性ガスのある場所 ・可燃性ガスのある場所 		必ずプラグを持ってまっすぐに引抜いてください。 内部の電線が切れて、焼損・火災の原因になります。

■各部の名称・仕様



部品名	材質	板厚 mm	数量
カバー	鉄	1.0	1 コ
ベース	〃	〃	1 コ
ブラケット	〃	2.0	2 コ

●付属品

名称	数量	備考
六角ボルト(S タイプ)M5	2 コ	—
なべ小ねじ M5	2 コ	—
ハンドルロック	1 コ	ブレーカ用
取扱説明書(本紙)	1 部	—

品名記号	外形寸法 mm			製品質量 kg	定格電圧 V	定格電流 A	コンセント口数	コンセント仕様	ブレーカ仕様
	W	H	D						
RD81-6S	49	480	56	1.2	AC110	15	6	2PE 付ダブルコンセント	2P 20A 110V
RD81-8S	〃	576	〃	1.5			8		
RD81-10S	〃	672	〃	1.7			10		

⚠ ご注意

- ・電源コードまたはケーブルが付属されておりませんので別途ご用意ください。
(適合コードまたはケーブル：VCTF2.0mm²、VCT2.0mm²)
電源プラグ付コードは RD83-3 (VCTF2.0mm²) または RD88-3K (VCT2.0mm²) がございますのでご用命ください。
フロア下への配線の場合は、RD88-3K をご選定ください。
- ・本製品はラック専用のコンセントバーです。必ずラックに固定してお使いください。
- ・AH シリーズ・フレームタテに取付けてご使用になられる場合は、EZ ナット (RD85-5AH) が必要になります。別途ご用命ください。
- ・FS シリーズのフレームに直接取付けできません。別途お問い合わせください。

■取付方法

●ARC シリーズに取付けの場合

1. 皿小ねじ M3 を外して、ブラケットの取付位置を変更してください。(図 1)
2. 背面板取付アングルに付属の六角ボルト (S タイプ) M5 で固定してください。(図 2)

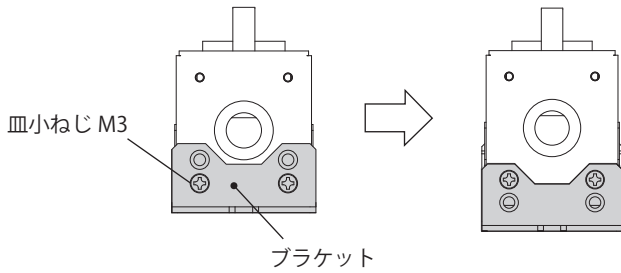


図 1

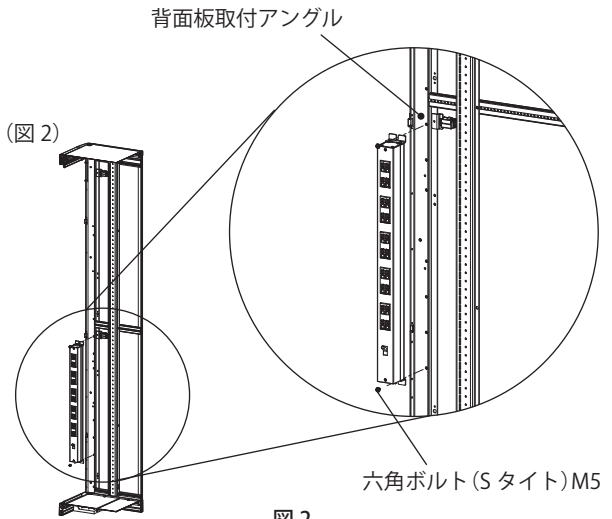


図 2

●FL シリーズに取付けの場合

フレームタテに付属の六角ボルト (S タイプ) M5 で固定してください。

●AH シリーズに取付けの場合

1. フレームタテに EZ ナット (RD85-5AH) を取付けてください。
2. フレームタテの EZ ナットに付属のなべ小ねじ M5 で固定してください。

【ご注意】

- ・EZ ナット (RD85-5AH) は付属されておりません。別途ご用意ください。
- ・EZ ナットの取付方法はラック本体に付属の取扱説明書をご参照ください。

●FR シリーズに取付けの場合

マウントレールのスライドナットに付属のなべ小ねじ M5 で固定してください。(図 3)

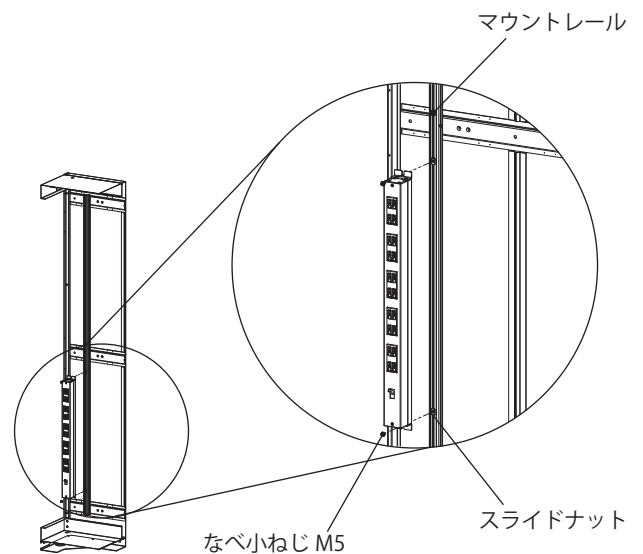


図 3

●マウントアングルに取付けの場合 (RD81-6S のみ対応)

1. 皿小ねじ M3 を外して、ブラケットの取付位置を変更してください。(図 4)
2. マウントアングルに付属のなべ小ねじ M5 で固定してください。(図 5)

【ご注意】 EIA 規格のラック本体に取付けの場合は、上下に 1U のスペースが必要となります。

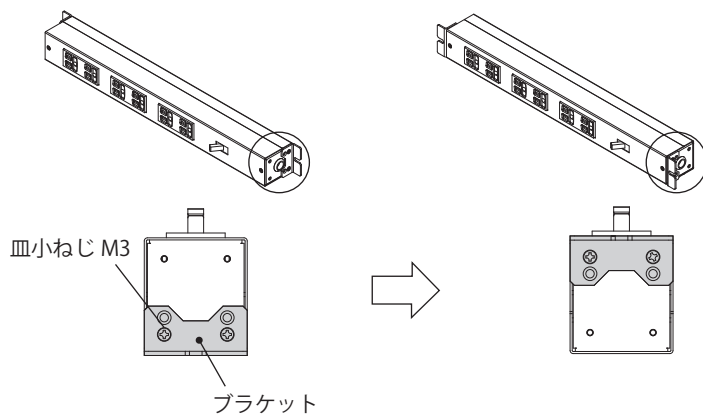


図 4

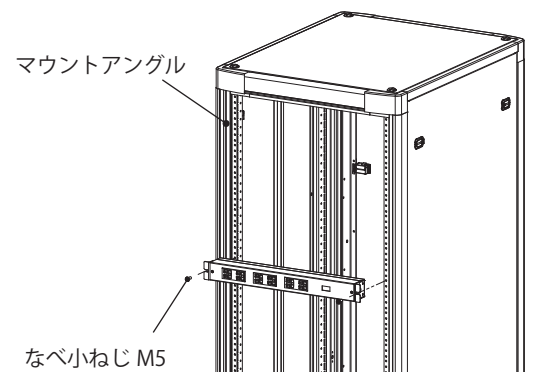


図 5

⚠ 注意

取付けの際は、適正締付トルクにて締付けてください。締付けが不十分な場合、破損・落下の原因になります。また、締付け過ぎの場合は、製品を破損するおそれがあります。

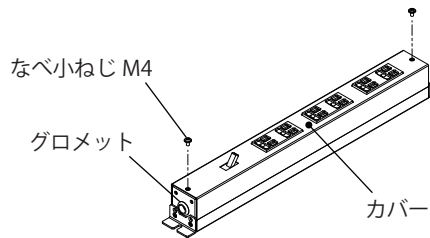
ねじの呼び	適正締付トルク N・m※
M3	0.5 ~ 0.8
M5	2.9 ~ 3.9

※ただし、S タイプねじにおいて締付時の初期トルクはこの限りではありません。

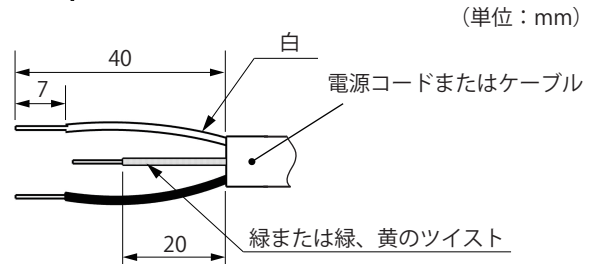
■配線方法

(適合コードまたはケーブル：VCT2.0mm²、VCTF2.0mm²)

1. なべ小ねじ M4 をゆるめてカバーを外してください。



2. 指定寸法で電線の被覆を剥がしてください。

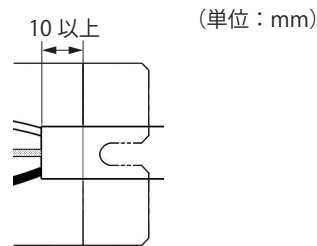


(単位：mm)

3. グロメットに電源コードまたはケーブルを通してください。

ご注意

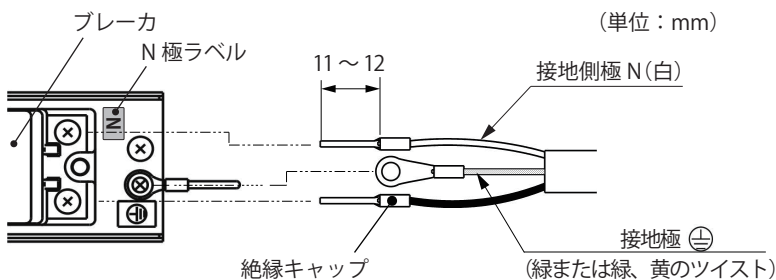
電源コードまたはケーブルの被覆をコンセントバー内に 10mm 以上入れてください。



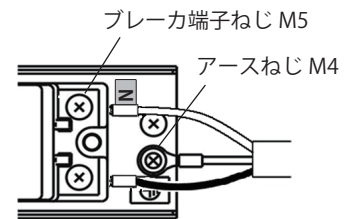
4. 適合する圧着端子 (接地極は R2-4 の丸型端子、ブレーカ端子極は長さ 11 ~ 12mm の棒型端子) を電線に取付け、正しく結線してください。

ご注意

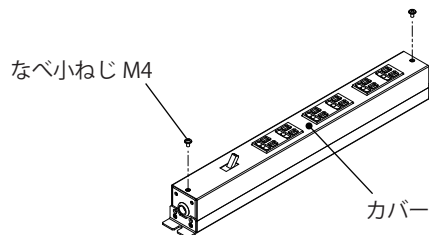
- ・棒型端子を奥まで差込んでください。
- ・必ず圧着端子に絶縁キャップを取付けてください。



(単位：mm)



5. カバーを取付け、なべ小ねじ M4 で固定してください。



⚠ 警告



電源コードまたはケーブルを配線する際は、適正締付トルクにて締付けてください。締付けが不十分な場合、発熱・火災・感電の原因になります。

ねじの呼び	適正締付トルク N・m
アースねじ M4	1.5 ~ 2.0
ブレーカ端子ねじ M5	1.5 ~ 2.5

⚠ 注意



取付けの際は、適正締付トルクにて締付けてください。締付けが不十分な場合、破損・落下の原因になります。また、締付け過ぎの場合は、製品を破損するおそれがあります。

ねじの呼び	適正締付トルク N・m
M4	1.5 ~ 2.0

仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
また、ご不明な点がございましたら弊社お客様相談室にお問合わせください。
この説明書の内容は 2015 年 8 月現在のものです。